

「張出しタイプ流木捕捉工」の効果

STC が開発した既設砂防堰堤に流木捕捉工の設置を可能とする「張出しタイプ流木捕捉工」の設計の手引き(2020年発刊)により、全国各地で施工が進んでいます。

工事完了後に実際に流木を捕捉した事例を紹介します。近年、全国各地で流木災害が多発しています。本工法は既設の堰堤の形状を変える必要がなく設置が可能で、新たな用地取得も不要ですので、短期施工が可能です。是非ご検討ください。

参考情報

STC「張出しタイプ立木捕捉工設計の手引き」

<https://www.stc.or.jp/pdf/book/haridashi.pdf>

日鉄建材 張出しタイプ流木捕捉工 (凸型配置)

<https://www.ns-kenzai.co.jp/d3top.html>

JFE 建材 J-HD スリット

<https://jfe-kenzai.co.jp/products/j-hd-steel-slit/>

張出しタイプ流木捕捉工の効果



沼谷川砂防堰堤(和歌山県 有田川振興局)
(提供:日鉄建材株式会社)



黒川砂防堰堤(天竜川上流河川事務所)
(提供:JFE 建材株式会社)